

松達一年生は、神戸新聞の三好さんにロ
 アンウクライナの戦争についておしえてもら
 いました。
 ロシアとウクライナの戦争では、両方の国が
 何百人、何千人と亡くなっている人がいるし
 戦争を反対している人ももいるのにそれだけ
 わず戦争を続けています。でも私には全く戦
 争続ける意味が分かりません。戦争を
 しても平和がくるわけでもなくただ死人
 が出るだけなのに、喜ぶ人も居らず悲しか
 らない人が増えて何とも思わないので、
 自分一人の国だけでも思っているのを知らな
 い。市民の意見もよく聞かずに、尊重する方
 が私はいらない。思いません。少なくとも私
 だけではないと思います。たぶん、
 人の人がこんな風な事を思っているはずで
 国を争うためにどうしてもやらなければな
 い戦争だ。てあるかもしれないけど、どう
 だ。戦争をしたくないように他の国をおか
 たりしたからいいと思いません。他に松達が少

くとも出来る事は、こま、てける国に募金し

たりする事です。

これかども、と大変な事かおこ、たりするこ

ともあるかもしれなれけど、いろんな国の人

達か協力しあえば、いろんな事を乗り越えられ

て、けるのかもしれませんね。

つ
お
れ
る
の
か
じ

と	て
田	の
ハ	し
妹	ハ
す	生
	今
	な
	て
	ま
	子
	世
	の
	ハ
	ハ
	て
	は
	し
	ハ

私は の授業を受けて ウクライナとロシアの戦争についていろいろ考えさせられました。ロシアのプーチン大統領がウクライナを自分のものしようとして始めたウクライナ侵攻は、たくさんの人を殺しました。これは絶対に許されないとだと思っています。

しかし、戦争を止める方法はいろいろ考えてみたりしました。が正直なところ、分かりませんでした。そこで私はお父さんに聞いてみました。するとお父さんは、争いの種は結局個人の考え方や感情によるものだし、それは私自信にもあるものやねんでと教えてくれました。確かにそう考えると、私は兄弟げんかをしたりします。ただこれはなかなか分らないとも思います。それはそれぞれ自分が正しいと思っているからだと思います。もし兄弟げんかをなくす方法があるとすれば、それぞれ違う考え方があるとお互いに認め、大声で正しい言葉を言ったりしないので冷静に話し合うことがかんじんだ

と思ひます。このロシアとウクライナの戦争も、平和に向けた話し合いをすれば、こんな大きな戦争にならなかつたと思ひます。そして、「自業自得」という言葉があります。自分のしたことは必ずがえってくるということなので、プーチン大統領は自分の思つていることを押し付けるのではなく、いつか自分のやつたことについて反省してほしいと思ひます。